

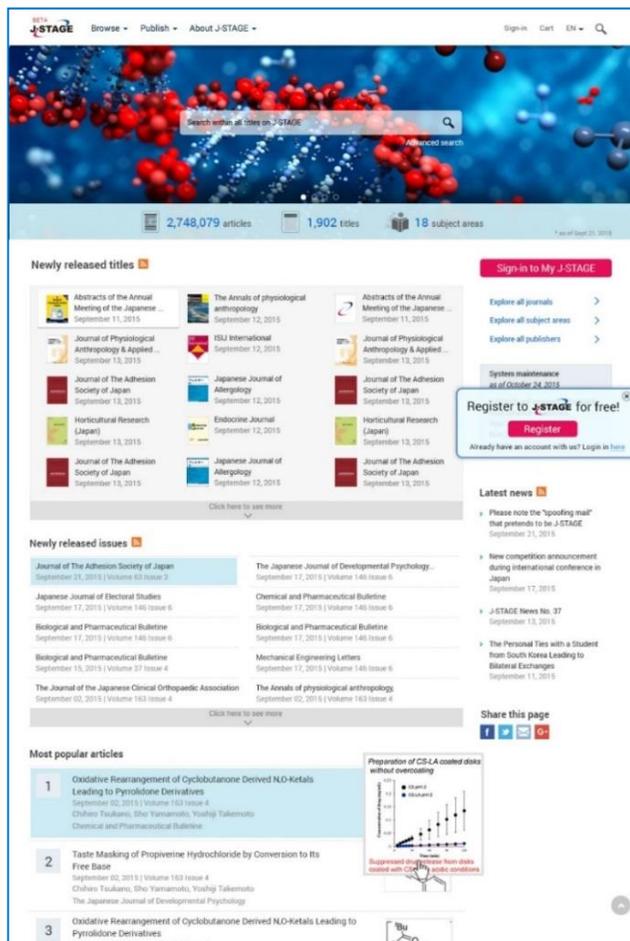
J-STAGE登載誌の分野別プロフィールと 今後の方向性 ～iMDとの連携協力に向けて～

2017年12月1日
知識基盤情報部 中島律子



科学技術振興機構

J-STAGEとは



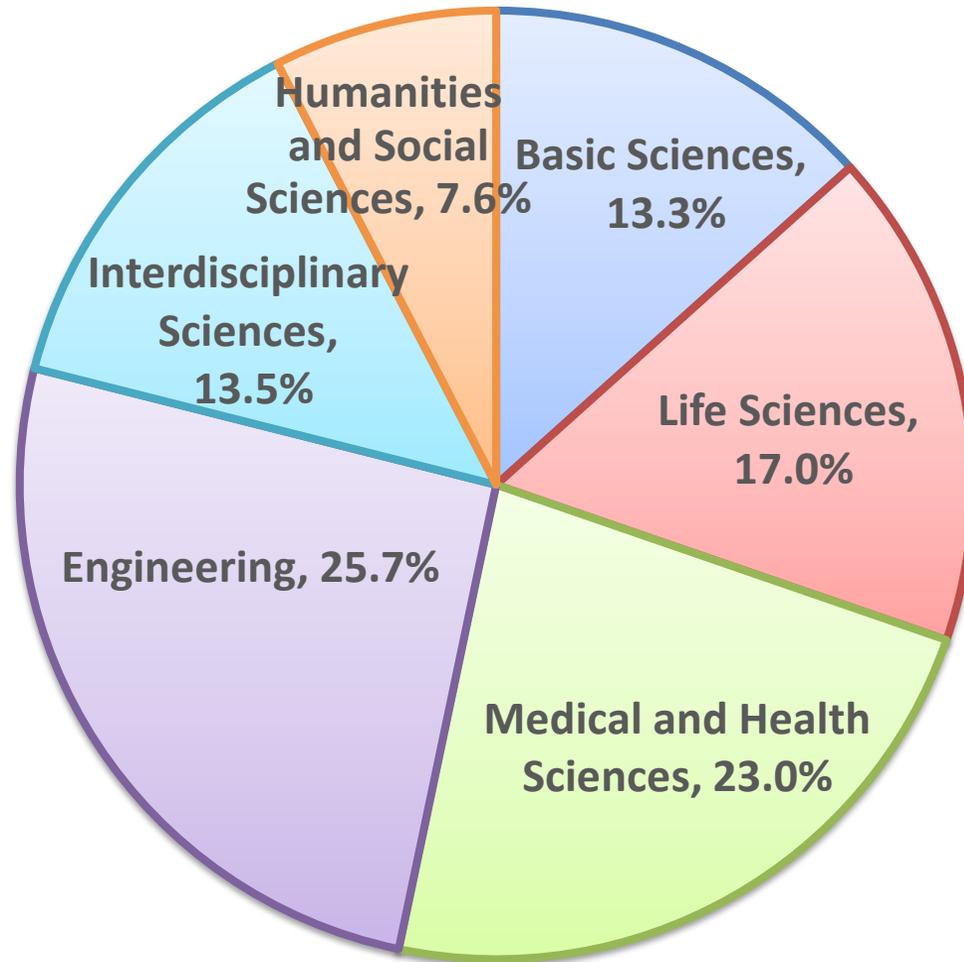
www.jstage.jst.go.jp

日本の学協会等が発行する学術ジャーナルの
電子出版を担うプラットフォーム

9割近くのジャーナルが無料

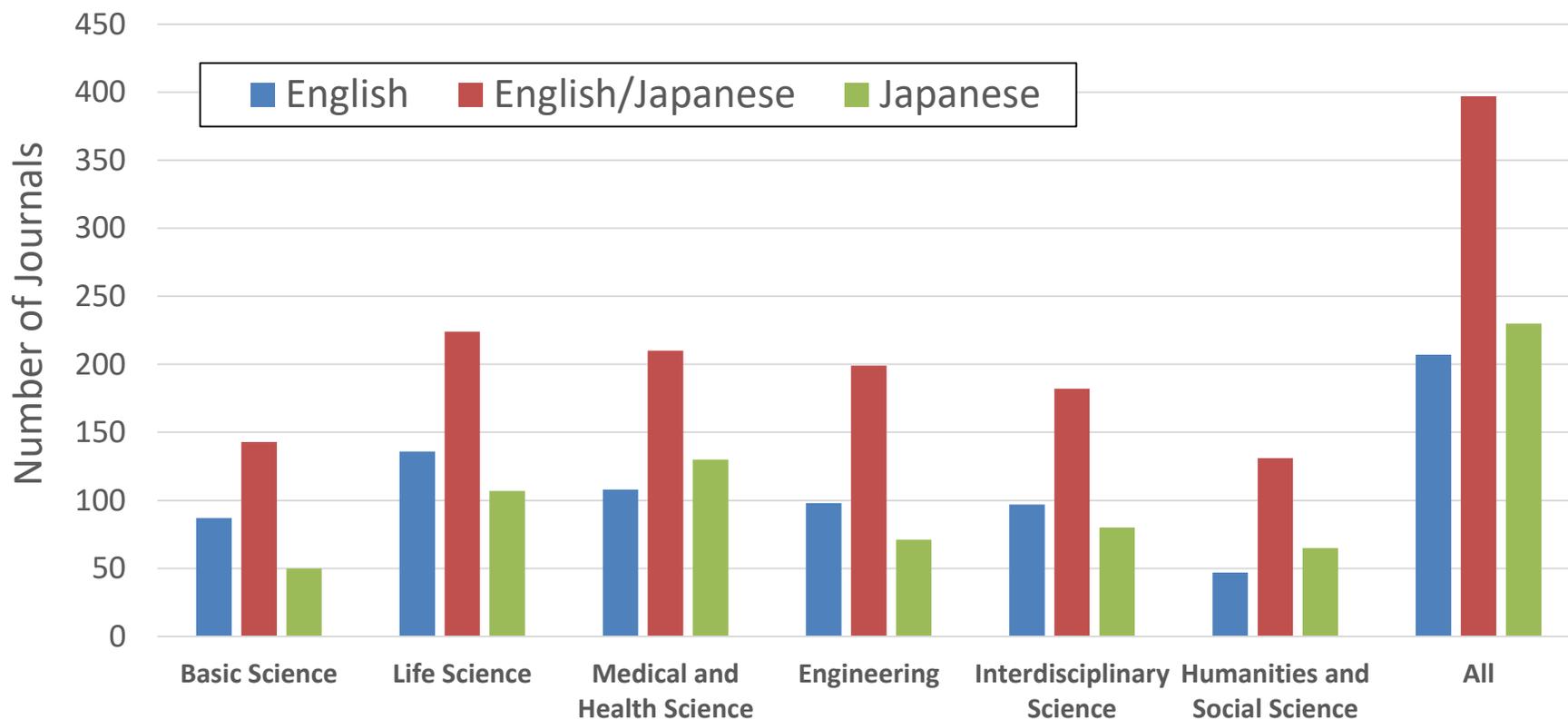
- ◆ 1999年サービス開始
- ◆ 全収録誌数: 2,438 誌 全収録記事数: 4,054,925記事
(2017.11.27現在、刊行終了誌や予稿集を含む)
- ◆ 我が国の科学技術刊行物の国内外への情報発信及び流通を促進
- ◆ オープンアクセスを推進
- ◆ データの作成・公開・運用は各発行機関(J-STAGE利用学協会等)が実施

Subject Areas of Journals



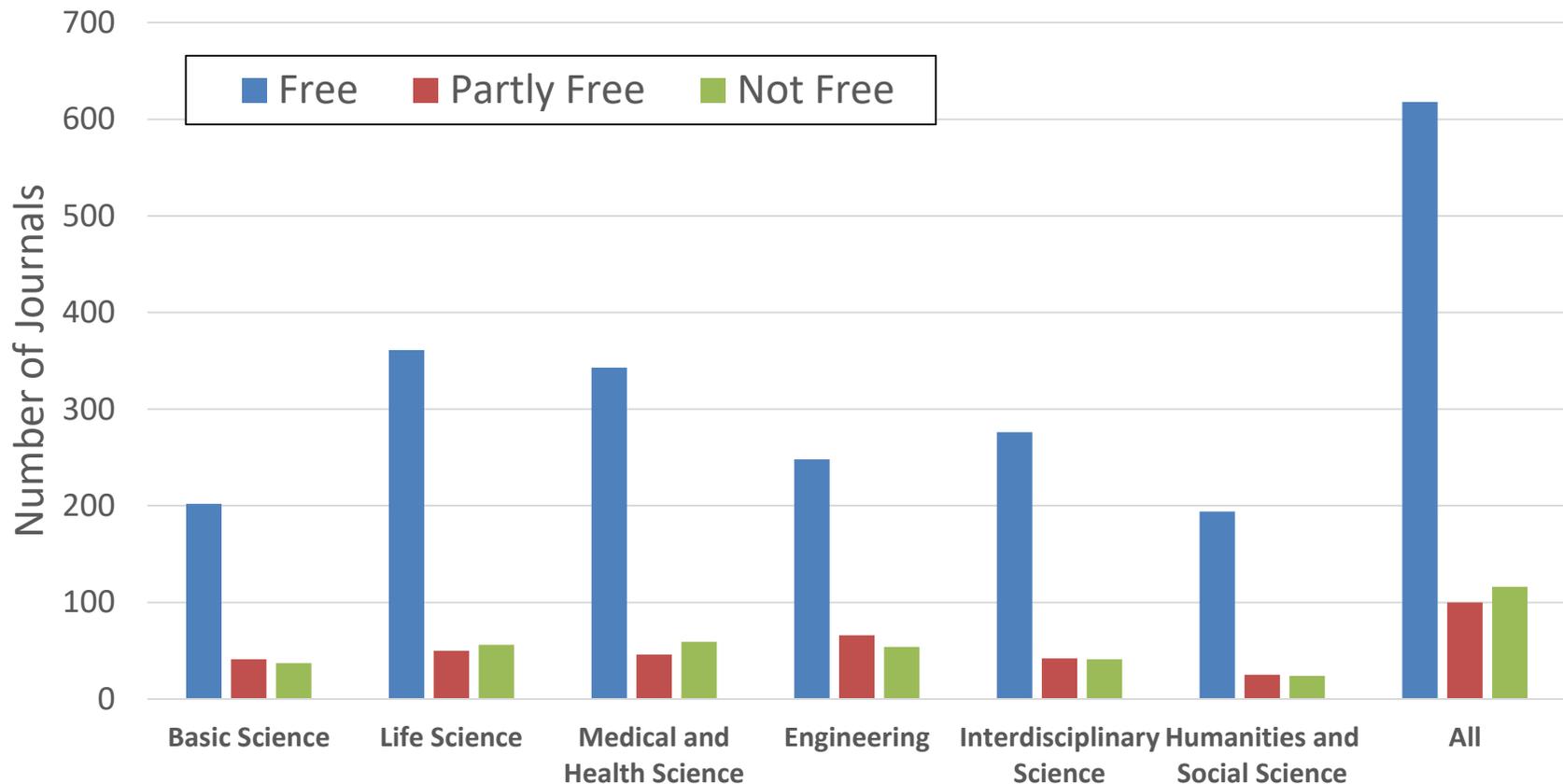
Journals Languages by Field

Language of text in Journals which published articles in 2016.
Some journals publish in multiple fields.



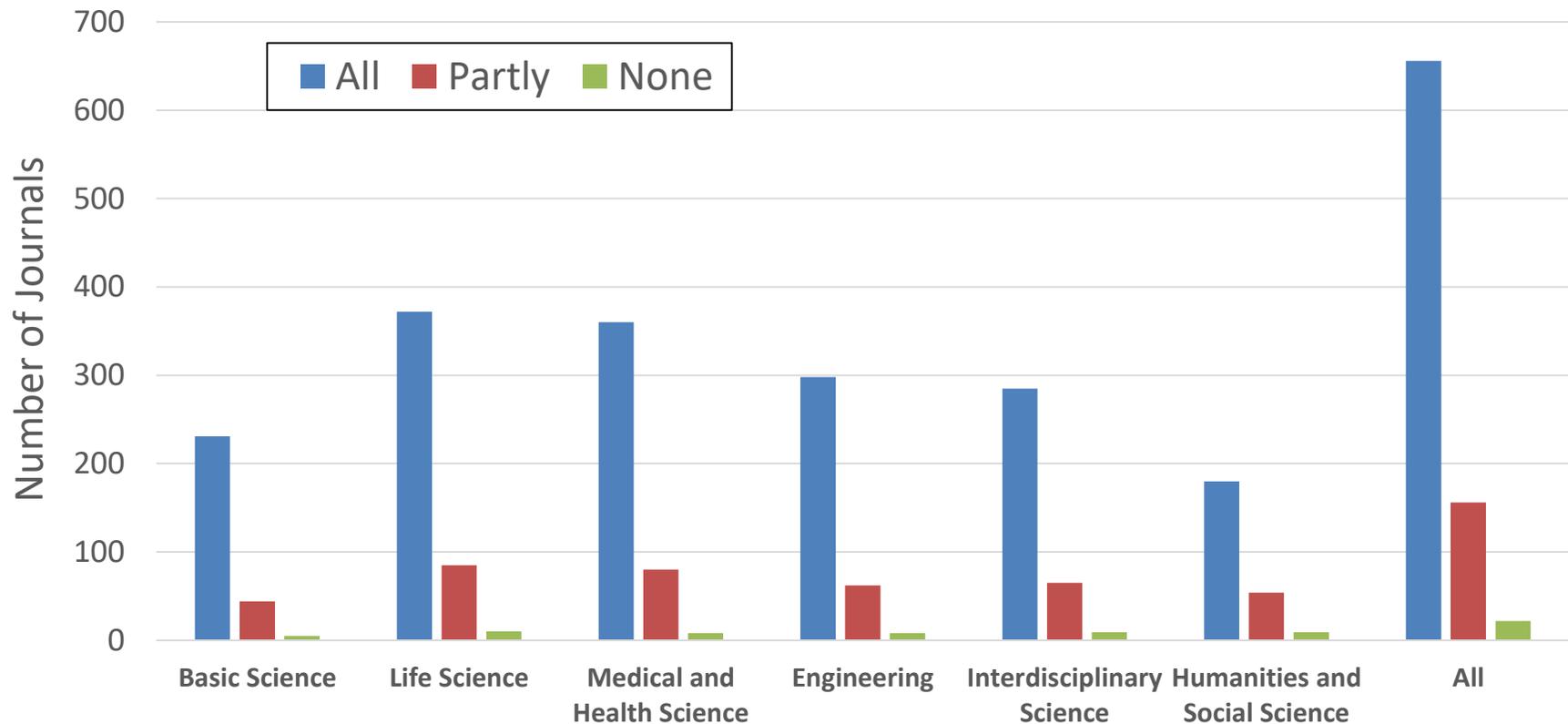
Free Access journals

Numbers of Free access journals which published articles in 2016.
Some journals publish in multiple fields.



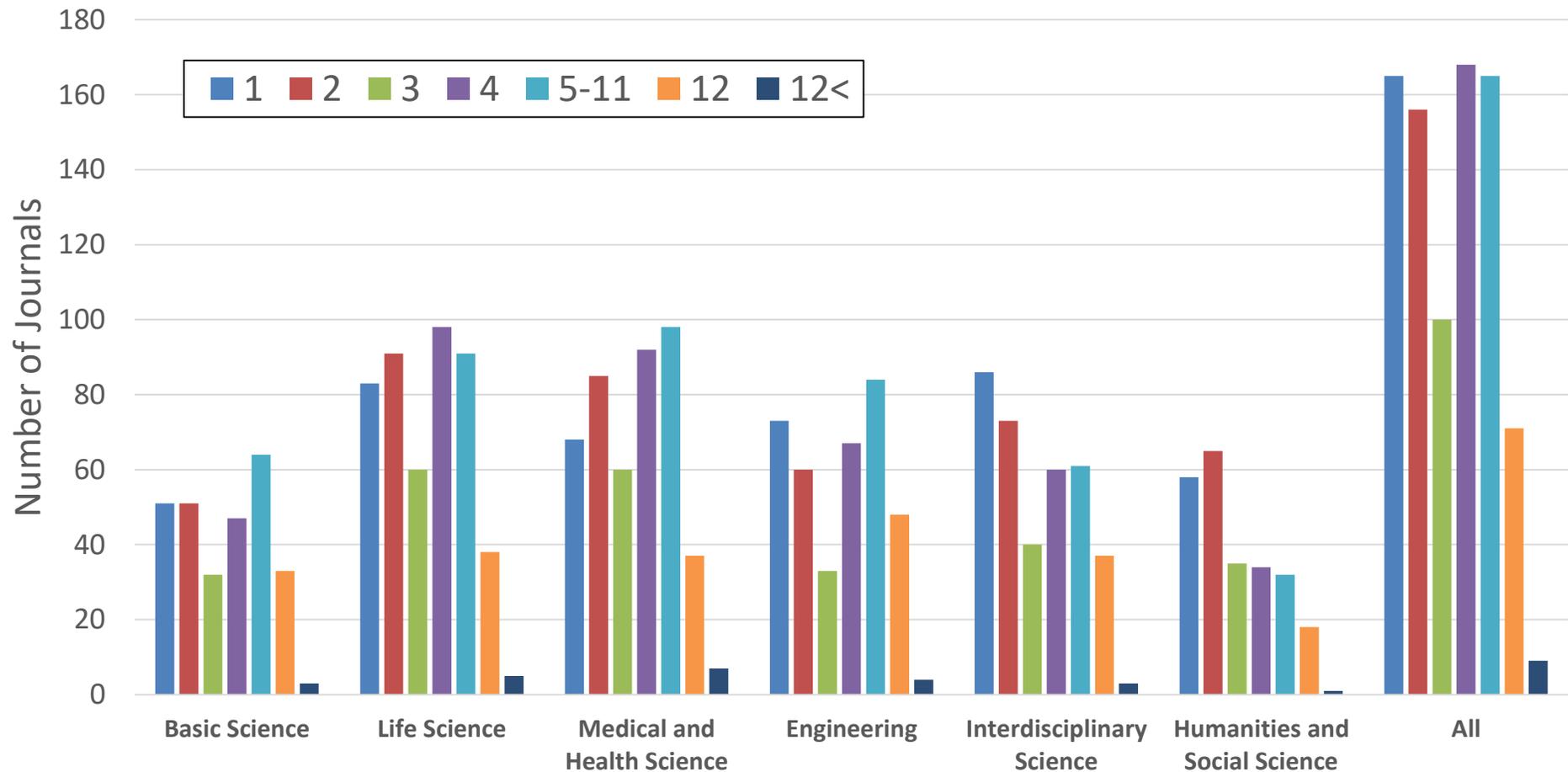
Peer Review journals

Numbers of Peer Review journals which published articles in 2016.
Some journals publish in multiple fields.



Publication Frequency / year

Publication Frequency / year of journals which published articles in 2016.
Some journals publish in multiple fields.



今後の展望

日本の研究成果を最大化して発信するために

□ 11/25に新インターフェースを公開

国際発信力強化をはかるため、国際的なジャーナルサイトのトレンドに合わせた表示と操作感を実現

- ・ 関連論文情報／著者情報表示
- ・ ジャーナル情報の充実（編集委員会、おすすめ記事、等）
- ・ 文献管理ツールとの連携 ・ モバイルデバイス対応
- ・ <Altmetricsは未実装>

J-STAGEには、デファクト標準の指標では測ることのできないジャーナルが多数登載されており、これらの価値を評価するためには、様々な観点の指標が必要

□ コンテンツ品質向上支援

□ オープンサイエンス対応（オープンアクセス・オープンデータ）

大量の全文データを活かしたさらなる価値創出を目指し、テキストデータマイニングを含めた分析等へのJ-STAGEデータの利用を促進